



日本甲虫学会

Coleopterological Society of Japan

HP: <http://kochugakkai.sakura.ne.jp/>

Facebook <https://www.facebook.com/coleopterology>

Twitter 日本語アカウント: <https://twitter.com/kochugakkai>

英語アカウント: <https://twitter.com/Coleopt Soc Jpn>

会員限定ページ: <http://kochugakkai.sakura.ne.jp/members-only.html>

(ユーザー名:、パスワードはさやばね和文誌さやばね 41 号(2021 年 3 月 25 日発行)およびニューズレターのメール配信版 39~53 号に掲載しています。※2023 年 2 月 1 日から変更になります)

新会長挨拶

日本甲虫学会 会長 久保田耕平

このたび第 7 期、2023-2024 年度の日本甲虫学会会長を拝命いたしました久保田耕平です。このような大役を仰せつかることとなり、身の引き締まる思いです。

まず始めに、簡単な自己紹介をいたします。私は子供の頃からチョウや甲虫といった昆虫が好きで、大学ではオサムシの生態に関する研究で卒業論文を書きました。卒業後は地元三重県の公立中学校、公立高校で計 13 年間、教諭として働いた経験があります。この間は学会というよりは、地元の昆虫同好会を中心に、アマチュアの昆虫研究者として活動していました。その後は縁あって大学の教員となり、現在に至るまで 28 年近く、プロの研究者として過ごしています。日本甲虫学会は多くのプロの研究者とアマチュアの研究者、愛好家が、共に甲虫学の発展のために力を尽くしてきた団体です。奇しくも私はその両方の立場でそれぞれ長く活動してきた経験があるわけです。

さて、現在甲虫のみならず、昆虫研究は数々の問題に直面しています。昆虫採集の規制強化、ABS 問題、気候変動や外来種による昆虫相の急激な変化等、年々注意を払うべき事柄が増えています。そして、何より昆虫に関わる多くの学会・団体では、年々会員数が減少しているという現実があります。幸いにして本学会ではまだ目立った会員数の減少は見られませんが、次代を担う若い世代の育成は喫緊の課題の一つです。もちろんベテランの方々のお力はまだまだ必要ですが、一方で今後の学会運営には若い力を取り込みつつ、次世代の育成に積極的に取り組んでいきたいと思っています。

また 3 年に亘った新型コロナ感染症による行動規制は、学会のあり方にも大きな変化をもたらしました。大会をはじめ、様々な会合がオンラインになり、遠方からでも旅費なしで瞬間移動して参加できるというよい面もあったように思います。しかし、やはり顔と顔を突き合わせ、議論し、語り合うことの素晴らしさをあらためて思う 3 年間でもありました。おそらく今年あたりからは、大会や例会も対面の機会が復活してゆくのではないかと期待しています。皆様と直接お会いする日を楽しみにしつつ、会長就任の挨拶とさせていただきます。皆様、これからの 2 年間、どうかよろしく願いいたします。

ElytraNS12 巻 2 号を発刊

目次を下記に掲載しました

[http://kochugakkai.sakura.ne.jp/publication/elytra/ElytraNS-12\(02\).html](http://kochugakkai.sakura.ne.jp/publication/elytra/ElytraNS-12(02).html)

5年前の刊行物を順次 PDF 公開し、冊子体が余っている場合は着払いで差し上げています。保管期間は1年、その後は原則として廃棄します。

ElytraNS7 巻 2 号 2017 年 12 月

[http://kochugakkai.sakura.ne.jp/publication/elytra/ElytraNS07\(02\).html](http://kochugakkai.sakura.ne.jp/publication/elytra/ElytraNS07(02).html)

和文誌さやばね NS28 号 2017 年 12 月

[http://kochugakkai.sakura.ne.jp/publication/sayabane/SayabaneNS\(28\).html](http://kochugakkai.sakura.ne.jp/publication/sayabane/SayabaneNS(28).html)

お問合せ・お申込みは本会図書幹事（藤江）library@kochugakkai.sakura.ne.jp まで。

例会日程

東京（科博自然教育園またはオンライン）

<http://kochugakkai.sakura.ne.jp/event/tokyo/tokyo.html>

・第1回例会：3月11日（土）午後 対面で実施できるか、オンラインとなるか現時点で未定です。決定しましたら学会ホームページにてお知らせします。

名古屋（三重県環境学習情報センター）

<http://kochugakkai.sakura.ne.jp/event/nagoya/nagoya.html>

・第1回例会：3月12日（日）久松定智「日本のケシキスイの仲間たち」 他

大阪（大阪市立自然史博物館）

<http://kochugakkai.sakura.ne.jp/event/osaka/osaka.html>

・春季例会：3月19日（日）池田大「ジョウカイモドキについて」

調査観察例会（宮崎県綾ユネスコエコパーク照葉樹林）【※宿舎は「あゆのお宿 山水」です】

<http://kochugakkai.sakura.ne.jp/event/saisyu/aya2023.html>

・5月13日（土）・14日（日）※申込み締切り：2023年2月末日（厳守）

日本甲虫学会 ニュースレター 第54号

2023年1月28日発行 ※本ニュースレターは主にHPの更新履歴に基づき、プレーンテキストにて不定期でメール配信しています。以後の配信停止ご希望の方はご連絡ください。過去の更新履歴も、PDFでご覧いただけます。

<http://kochugakkai.sakura.ne.jp/newsletter/newsletter.html>

web 担当委員：蓑島 実務担当：初宿 webmaster@kochugakkai.sakura.ne.jp